

質問票

案件名「水道局情報システム基盤運用管理業務」

質問				回答 (※本局記載欄)
項番	質問日	仕様書 項番	内容	
1	6/18	6 ページ 3 (4) カ	<p>現地（別紙の拠点）における予備機との交換とありますが、予備機は（別紙の拠点）にすべての機種の子備機が存在するとの認識で良いでしょうか。また、その時の設定情報はどのように反映するのでしょうか。</p>	<p>予備機は、原則としてすべての設置機種について、本局庁舎に1台以上確保・保管されている想定としてください。また、各機の設定情報（ファームウェアバージョン、コンフィグテキストファイルを含む）を、当局閉域環境で保管しています。よって、標準的なケースにおける対応手順は、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①本局庁舎で予備機のファームウェア更新、コンフィグ投入 ②本局から現地に持参（設置・結線） ③正常動作確認 <p>を想定しています。</p> <p>イレギュラーなケースで上記対応がとれない場合は、対応スケジュールを含め、適宜当局担当者と調整してください。</p>
2	6/18	6 ページ 3 (4) カ	<p>遠隔操作又は現地対応による復旧の実施とありますが、対象となる装置台数と機種をご提示ください。</p>	<p>装置の物理台数は約100台です。</p> <p>機種については、基本仕様書5(4)エの表にあるとおり、NEC製、アライドテレシス製、フォーティネットジャパン製のネットワーク機器です。詳細な機種名と設置場所、ネットワーク構成図等については、落札者のみに通知します。</p> <p>なお、契約期間中に構成変更や機器更新により新たなネットワーク機器が導入されることは十分に想定されますので、基本仕様書5(4)に記載しているとおり、常駐者は、ネットワーク全般の知識を有し、ネットワーク機器のトラブルシューティングや設定変更をできる必要があります。</p>

回答：令和3年6月22日